

平成30年7月18日
特別区長会事務局

平成30年7月豪雨に伴う職員の派遣について

23特別区は、日頃から東京の活動、区民の生活を支えていただいている被災地に対して、関係機関と連携し、支援活動を全力で行っているところです。

この度、平成30年7月豪雨で被災した自治体から東京都を通じての支援の要請を受け、別紙のとおり特別区が連携して職員を派遣することとしましたので、お知らせいたします。

なお、罹災証明発行業務及び避難所運營業務に関する支援等についても、東京都と調整が整い次第派遣する予定です。

<配付資料>

「平成30年7月豪雨の被災自治体の要請を受け、特別区職員を派遣」

○特別区長会

東京23区長で構成する任意団体。特別区に共通する課題についての連絡調整及び調査研究、特別区の自治の発展を図るために必要な施策の立案及び推進などの活動を行っている。

会長 西川太一郎（荒川区長）

事務局：特別区長会事務局

（千代田区飯田橋3-5-1 東京区政会館19階）

<問い合わせ先>

特別区長会事務局

調査第1課長 菅野 03-5210-9737（直通）

連絡調整担当課長 井上 03-5210-9742（直通）

プレス発表資料

平成30年7月18日
特別区長会

平成30年7月豪雨の被災自治体の要請を受け、特別区職員を派遣

前線や台風第7号の影響により、被災自治体では、大きな被害を受けています。

特別区は被災地からの要請を受けて、相互に連携し、東京都と調整しながら当面、下記のとおり職員を派遣します。

■派遣内容

○保健師の派遣

活動内容：被災者の健康相談及び健康チェック、避難所の衛生対策等

	派遣期間	派遣先	派遣職員	派遣区
第1陣	7月22日(日)～ 7月27日(金)	広島県 三原市	各回 保健師3名 事務職員1名	台東区
第2陣	7月27日(金)～ 8月1日(水)			港区
第3陣	8月1日(水)～ 8月6日(月)			中央区